



く せ ん 薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心をもち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

運動会を開催するにあたって

副校長 中村正人

新年度が始まり一か月たち、矢口小学校では、運動会の練習が始まりました。児童は運動会に向けて取り組む演技や競技の練習に対し、楽しみながらも一生懸命に取り組もうとする様子が見られています。

今年度の運動会は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて開催する運動会としては三回目になります。令和二年度は学校が臨時休校となり、例年、開催を予定していた五月には実施できず、十月に、そして開催方法としては初めてとなる、児童のみの開催となりました。令和三年度は「保護者参観日」を設定し、保護者の皆様に児童の演技や競技を校庭で見せて頂くとうと考えておりました。しかし、五月に発令された緊急事態宣言が解除されず、結果的に保護者参観日を中止せざるを得ませんでした。

運動会を開催するには、大田区教育委員会から出されたガイドライン「学校行事の実施条件（大田区版）」の実施条件を満たすことが必要となります。条件を満たすことができないため、運動会を中止する学校や運動会を「体育発表会」と位置付け、学年ごとに競技や演技を公開する学校もあるようです。しかし、本校では、

・今まで行われていた全児童が一堂に会する運動会の意義（人から学ぶ、人とのかわりを大切

にする等）を大切にし、児童の成長を最優先したい。

・できる限り、保護者や地域の皆様にも実際に学校にお越しいただき、児童が活躍する様子を見ていただきたい。
という思いをもち、この二つを両立できる開催方法を今年度も模索してまいりました。

薫泉四月号にも記載いたしました。検討の結果、今年度の運動会は、五月二十八日（土）に原則、児童のみで開催し、六年生の保護者の方のみ、各家庭二名以内で団体表現「棒体操」を校舎内から参観していただくこととさせていただきます。

このように新型コロナウイルス感染症の影響を受けてからは、毎年のように運動会の開催方法を変更せざるを得ませんでした。特に今年度は二十日（木）に団体表現と団体競技のリハーサルを保護者の皆様に公開することを検討してまいりました。リハーサルを公開するにあたり、参観するために来校する保護者と、参観を終えた保護者の動線と、校舎内から校庭に移動する児童の動線が重ならないようにするには、どのような時程を組めばよいのか、また、受付や誘導は誰がするのかなど、企画する教職員にとっても今までに企画した経験がないため、計画に多くの時間を費やすこととなりました。体育的行事委員会を中心として企画・運営を進めてきた教員に対して副校長として心より感謝しております。

地域や保護者の皆様、そして特に今年度の運動会が小学校生活最後になる六年生の保護者の皆様には、運動会当日に児童の演技や競技を見て頂けないことを心苦しく思います。感染対策を万全にして、児童がこれまでに積み重ねてきた練習の成果が十分に発揮できるように、準備をすすめてまいります。御理解と御協力をよろしく願います。

「健康な生活をしよう」

生活指導部

毎日、校庭では運動会に向けて精いっぱい練習に取り組む児童の姿が見られます。運動会が終わると、身体や気持ちにも疲れが出て、体調を崩しやすいくなります。毎日、規則正しい生活が送れるよう、学校と家庭でサポートできたらと思います。
先月は、生活リズムチェックカードにおいて『早寝・早起き・朝ごはん』の取り組みを行いました。ぜひ、ご家庭でもルールを決めて、家族で実行してほしいと思います。

コロナ禍3年目が続いておりますが、世界も日本も少しずつ収束に向かいつつあるようです。六月は、熱中症のリスクが高まる季節です。熱中症は即、命にかかりますので、小まめな水分補給と共に、屋外ではマスクを外せるときは外して、熱中症予防に努めてください。

「水泳学習について」

体育的行事委員会

六月二十日（月）より水泳学習が始まります。今年度も十分な感染対策を考え、各学級四〜六時間の実施となります。日程など詳細は六月に入りましたら、再度お知らせします。実際に水泳の授業が始まるのは六月二十七日（月）からになります。水泳学習に必要なものを事前にご準備ください。また定期健康診断の結果を受け、治療が必要な場合は早めに治療を済ませてください。

夏季水泳指導は七月二十二日（金）から七月二十九日（金）までの六日間になります。四月当初に配布いたしました年間行事予定でお示した実施期間から変更させていただいております。夏季水泳指導の詳細も六月に、書面にてお知らせいたしますのでご覧ください。